予算事業別事務事業評価シート【対象年度: H28年度~H29年度】

部等名	課等名	係等名				
生活環境部	クリーンセンター南分所	施設係				

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	03	11	し尿処理施設に要する経費

要す	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
á	松重業費		55,318千円		
経費全体	総人件費	22,455千円	22,150千円	22,177千円	
全体	総事業コスト	66,790千円	77,468千円	71,222千円	

事務事業名 01 し尿処理事業	指標名	指標名 -					指標種別 -								
戦略プラン	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29 ⁴		H30年度	H31年度	H32年度 -	指	旨標の概要	-			
	実績	-	-	-				-	-						
	天 粮		- H29年度					 							
総合戦略		H28年度 定期的な点検整備や修繕の実施をする。		改善目	適正なが	Eな施設の維持管理		\ \tau_{\text{\tint{\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tin}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tinit}\\ \tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tinit}\\ \tittt{\text{\tinit}\\ \text{\tin}\}\text{\tex{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\tint{\text{\texit{\text{\ti}\tinttit{\texi}\tint{\text{\ti}\text{\texit{\text{\tex{	の他の指標	-					
/田田之上帝	善定標				 					-	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
個別計画 -										哥	事業費(A)	44,335千円	55,318千円	49,045千円	0千円
セカナヘダ 成卒物のIRT2が注13に関すて汁分	事	定期的な点検整備や修繕を実施し,老朽化に対応			事					国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
根拠法令等廃棄物処理及び清掃に関する法律	業計画				計画					県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類 A 任意的事業									内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制職員のみ										$\ \ $	その他特財	3,143千円	2,900千円	2,875千円	0千円
		·処理量9,318.3kl(生し尿563.5kl.浄化槽汚泥.8,754.8kl)		上半						一般財源	41,192千円	52,418千円	46,170千円	0千円	
事	活 動・処)	人件費(B)	22,455千円	22,150千円	22,177千円		
日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	実績	実 (平成29年2月末現在))	▮動│	動				Ī	従事 副合	3.00人	3.00人	3.00人		
15						実			内訳	時間外 員 勤務	64.00時間	64.80時間	74.80時間		
											臨時職員等	有	有	有	
 	成した	 し尿処理施設周辺に対する悪臭防止や処理水質の下 水道基準を遵守しながら,し尿処理施設の維持管理を適		上					事業コスト (A+B)	66,790千円	77,468千円	71,222千円			
事 業 ・∪尿処理施設の維持管理 の ・処理能力 70KL/日 概 ・処理方式 好気性消化処理方式	果正				期 - 成 果					H 30					
概 · 処理方式 好気性消化処理方式 要 - - -	課施題	設の老朽化に伴う	処理能力の低下	-	課題	-				年度当初積算根拠					
環境 関連 - 性	進捗		改善目標の 進捗状況	-		L			の -						
ISO 14001 H29	<u></u> = □		成果が得られて				Н3	30年度	TE -						
環境 関連 - 性	価			用対効果が得られている 対効果の向上に努めつつ継続実施		効率性 総合評					の方向性	理由 -			